

目次

謝辞

CFA会長からの歓迎の辞

CFAアンバサダー：心からの提言

序文

CFAの概要

血統猫

- 純血種猫/血統猫とは何なのでしょう？
- なぜ血統猫は重要なのでしょうか？
- なぜ人々は血統猫を評価するのでしょうか？
- 血統猫の値段は高いですか？
- 血統書はどう見たらいいの？
- 模擬質問と回答

ショーキャットについて（一般論）

- キャットショーはどうやって進んでいくのか
- 競技のクラスとは？
- CFAキャットショーへの血統猫でない猫の参加について
- どうして見学者は猫にさわれないの？
- あなたの地域のキャットショーをみつけるには？
- 予想される質問と回答の例

ショーリング

- ジャッジになるための資格
- リングクラーク
- 見学者のエチケット
- 審査手順、リボンは何を意味しているか

猫を迎え入れるか、購入するか。

シェルターにいる子猫を養子にするか、血統猫を手に入れる。

- ブリーダーから猫、子猫を購入する
- 保護された猫を迎える
- ショーから猫/子猫を家に連れ帰る
- ショーであれこれ、おもちゃやベッドなどをかう
- CFAのブリーダー参照サービス

去勢/避妊の実際と、誤った考え

- 去勢/避妊の実際
- 去勢/避妊、誤った考え
- 質問と回答の実例

猫の栄養学

- 基本的な必要性
- キャットフードを選ぶ
- 一般的な給餌の問題

爪除去の実際

- 外科手術
- よくある爪除去に関する言い訳
- なぜ爪は猫にとって重要か
- 爪除去の副作用
- 爪除去の健全な代替法

おわりに

謝辞

CFA アンバサダープログラムは、以下の方々の支持なくしては、始まらなかったでしょう。

- ・CFAボード・オブ・ディレクターの皆様
- ・パティ・ジェイコバーガー、CFAメンタープログラム議長
- ・エリック・ウォン CFAマーケティングコミティー議長

加えて、このCFAアンバサダープログラムの発足とハンドブックの作成の責務を負うべく、インターナショナルプロジェクト設立チームを作るための時間を、ボランティアで支えて下さった猫愛好家の活動メンバー代表の皆様特別な感謝を捧げます。

CFAアンバサダープログラムプロジェクトチームのメンバーたちは：セーラ・パルビン、チームリーダー、；エリック・ウォン；デービット・デビー・ケニー；カリッサ・アルツウェル；マルバ・マロー；ヨーデル・レイモンド；スタンレイ・シェン；アレンカ・ウルクです。

貢献して下さい著者の方々：カレン・ローレンス；CFA 法案グループのメンバー；クレオラ・スコット；エリック・ウォンに感謝します。

CFAセントラルオフィスのアイリーン・タータリアに多くの感謝を送ります。彼女はハンドブックとバッジの印刷を手伝ってくれました。エドワード・レイモンドはアンバサダーハンドブックの追加コピーの編集と校正してくれました。

そして、最後に、でもそれは少しの感謝という意味ではなく、大きな”感謝”を、CFAアンバサダーとして仕えることを強く望み、このプロジェクトを大成功！へと導くために支援して下さい、私たちの最初のグループの中の個々の方々へ捧げます。

このハンドブックを、私たち、CFA アンバサダーのグループとアンバサダーの寛大の精神のために捧げます。

ウィラ・ホーク、CFAアンバサダープログラムチェアマン

CFA会長からの歓迎の辞

アンバサダーたちは、CFAの顔であり、私たちのこの偉大な楽しみのための、高貴さと素晴らしさの全てを具体化する者たちです。全世界において、ほぼ一世紀に渡る血統猫のもっとも大きな登録団体の代表として、全てのCFAアンバサダーはこの価値ある遺産を知り、発展させ、ともに担う者であると認識されていません。

CFAに関する知識の源であり、猫愛好家であるということだけでなく、アンバサダーは**模範となる人**です。つまり、その行動や、姿勢や、親切さを高め合い、賞賛されるようであればなりません。ショーホールにおいてだけではなく、災害時において、療養所において、立法上の公開討論会の前段階で、また私たちの学校において、アンバサダーによりもたらされた印象は、**概念の中軸**となり、猫を愛好することとは、何を楽しみ、何を支持することか、人々が判断するのを助けるものとなるでしょう。

この冊子に書かれていることは、猫を愛好することについての知識と洞察力の核心であり、それは、あなたがCFAアンバサダーとしての使命の途につく時に、いい助けとなるでしょう。私は、あなたが、広大な旅へのスタートポイントとして、これを読んで下さるようお勧めします。あなたは、CFAと猫を愛好することについて、もっと多くを学ぶでしょうし、一方では、良い意思と情報の私たちの伝令役として、あなたのその言葉は、一般社会へと広がって行くことでしょう。

CFAとボード・オブ・ディレクターたちは、CFAの精神にふさわしく、寛大さをもって、全ての代表となり、共に働いてくれた、あなたの、その貢献と献身に対して、心からの感謝の気持ちを贈ります。

敬具

パム・デラバー 会長

CFAアンバサダー：心からの提言

質問：なぜ、あなたはCFAアンバサダーになりたいのでしょうか？

・私をキャットファンシーへと、歓待してくれた人々に、私が感じている感謝の気持ちをお返しをするためです。

・アンバサダーとは、ここ30年間、私たちがしてきたことです。

・ショーで、私は多くの見学者の皆様が、私の猫たちを可愛がり、抱くことを、どうぞと認めてきました。それは、これらの美しい猫たちの一頭を、その方々が、触ることを許されることで、その人の記念となる、最も満ち足りた経験となることでしょう。

・私は最近、ショーの入場ゲートを見ながら、人々にキャットショーに来たことがあるかないかを尋ねることを、私がどんなに楽しんでいるかに気づきました。入場者の方々にショーがどのように成り立っていて、私たち皆が何をしているかを説明することは、楽しい事でした。数日後に、このプログラムの事が出ているアルマナックを手にして、私は、このプログラムに参加したいと思いました。

・私は、見学者は、ブリーダーや、私たちがやっていることに対し、暖かい心を持って、ショーから帰っていかなければならないと思っています。願わくば、私は、見学者の皆様、よい経験を持って頂けるよう手助け出来ればと思っています。

・このことは、どの出陳者にとっても、キャットショーでの大切な目的でなければなりません。それは、一般の方々に手を差し伸べ、啓蒙し、新しい仲間を誘う、私たちのいい機会だからです。

・私たちの到達点は、ショーホールでの全ての出陳者がアンバサダーのバッジを身につけ、この利点を信じることです。

・私は猫やショーについてお話するのが好きです。人々が、私のこのような話を100回も聞かされていないところで、つまり、ショーで、話をし、猫を語るより、他に、もっといい場所がありますか？ 私の望みは、キャットショーを訪れた全ての人々が、楽しい経験を家に帰り、ショーが街で開催される次の機会を、楽しみに思ってくれる事です。そして、おそらく、その人々は、次には私たちのこの趣味に参加したいと思うくらい、ショーを充分に楽しんでくれることでしょう。

・CFAは世界で最も良い猫たちを持っています。この最も良いの一部に属する事を、私は誇りに思います。

・私はアンバサダーが行うことを、なんとしても、やります。そうすることは、アンバサダーの行う事を形式化することであり、ショーやCFAがなんであるかを人々に語るのに役立ち、人々が理解することの手助けとなる者として、私を見いだしてくれることになるでしょう。

・私が、私たちの猫種や私たちの団体を保護するために、繁殖に興味を持つように他の方々を手助けすることで、先回りして動くことは、絶対に必要です。私は、アンバサダープログラムは、この方向へと向かう、前向きな一歩だと思います。

・私は、CFAで活動的でありつづけるための手段として、このプログラムの一部を担いたいです。私は、現在はショーに出すための猫を飼ってはいませんが、見学者として、おしゃべりを楽しみ、時間を過ごすことが楽しいのです。

・私は黙ってられないのです。

序文

2004年2月7日、CFA アンバサダープログラムを、CFAメンタープログラムとマーケティングコミティーが連帯した第一歩として、喜んで公認致します。この新しいプロジェクトの使命は、CFAを通して、個々の人の動的な、知識を提供する指導者を造る事であり、それは、キャットショーや、その他の催しで、猫やCFAや、幅広く猫を愛好する分野での色々な機会についての知識で、見学者の方々に啓蒙し、その方々に手を差し伸べることで、キャットファンシーにおける関心を耕し育てて後に、興味を持ってくれた人々が、その敷居をこえてキャットファンシーに参加し、CFAのメンタープログラムの活動的なメンバーとなり、その方々が、ご自分の人生を最も豊かにすると思うこと、動物の救済や、動物療法、ショーへの出陣や、一般の人々への啓蒙といった、キャットファンシーのどの一面にでも、十分に従事する参加者となって下さることが、私たちの望みです。

CFAのアンバサダーとして、あなたは前向きな、有意義なやりかたで、見学者の生活に影響を与えることができる良い機会を持つこととなります。このハンドブックの各々の章では、猫の飼い主たちや、キャットショーの見学者たちに関連した、問題と答えが書かれています。以下のページの知識を見学者からのよくある質問に答えるためのガイドラインとして用いて下さい。それぞれの質問に対して”一つのサイズで全てに合う”という答えはありませんが、注意して見学者の質問に答えると言うことは、特に大切な事です。

”アンバサダー”の一般的な意味は、”友好親善を広める非公式の代表者”です。CFAにおいては、全てのジャッジは自動的にアンバサダーと見なされます。実際ジャッジングプログラムルールでは、こう述べてられています：

”このプログラムに関与する各々の個人は、それぞれの立場で、あらゆる場面で専門家らしく威厳のあるやり方で、自己を律しなければならず、審査リングの内であろうと外であろうと、その個人がCFAのアンバサダーとしての立場で働いていることを心がけていなければならず、この組織の信頼となるよう努めなければならない”

”出陣者”アンバサダーとして、同様な基準が適応されるでしょう。あなたの”仕事”は、私たちのショーで、見学者が歓迎されていると感じられるようにし、見学者が、猫そのものや、猫の世話、CFAが認定している猫種、キャットショーについて理解を深めるのを手助けすることです。

ブリーダーと出陣者はCFAの中核をなすものです。私たちのキャットショーは、この方々なくしては、存在しません。次に、見学者は、私たちのショーの活力の源です。色々な意味で、見学者はCFAの未来です。クラブメンバーは多くの時間を、私たちのショーで、見学者を魅了する事に費やします。メンバーたちは見学者に、毎年、またショーに来たいと思うような楽しい経験をしてもらいたいと願っているし、おそらく、興味を持ったので、出陣することにチャレンジしてみたい、そして更には繁殖ですらやってみたいと、思うようになって頂きたいと思っていることでしょう。見学者の経験したことは、前向きのものであり、その方々のキャットショーへの関心を強めるものであり、その方々を啓蒙することが、アンバサダーとしての”あなた”の責務であることを確認しておいて下さい。

ショーでの見学者は、あなたと同じ興味を共有するためにそこ

にいます。-端的に言えば猫が好きだからです。見学者は私たちがそうであるように、自分が飼っている猫の写真を見せて自慢します。礼儀正しくして、その写真に関心を示してあげて下さい。いつも、その写真について、何か誉めることを見つけてください、それがその猫のカラーについてだけであってもいいのです。

見学者は、いつも猫種を知っているわけではありません、それで、もし誰かが”これはロシアブルーですか？”と質問したら、そして、でも彼らはコラットを見ていたとしても、あなたは礼儀正しく、”ええ、ロシアンとほとんど同じカラーですね、けれど、もっと近くで見れば、頭の形や、体のタイプがこのコラットでは、全く違うことがお分かりになるでしょう”。ただ、直ぐに”いいえ、これはコラットです”と答えるより、どのような答えがより良いか、どう啓蒙的であるかを考えてください。

時間は限られていますし、おそらく長い会話は無理でしょう。自分の答えは、短く、簡素であるようにしましょう。あなたがもし長い会話から逃げたい場合は、優しく、そうしましょう-”失礼します、ごめんなさい、私の猫は、今ちょうど、グルーミングするよう言われています、私はリングに出すために、この猫の準備に集中しなければならぬのです。多分、私はあとで、お話を続けられると思いますよ？”

おそらく、ショーで理解するのが最も難しいエチケットは、見学者にとっては、私たちの”触らないで”という基準でしょう。私たちの”触らないで-オーナーが嘔み付きます”というケージでの指示だたとしたら、気転の効いたものに思うに違いないでしょう、が、しかし、それらは、確かに、”卑しい”印象を見学者に残すことになりがちです。この表示と、どの理由を説明することにはこつが必要です。単純な答えは、その観客が審査リングを見て、ジャッジが手を猫間の消毒液で手を洗っており、審査ケージが猫毎にきれいにされているののにに気付けば、説明することなく、得られるでしょう。私たちは自分の動物に対しての健康に真剣に注意していること、もし誰かに、見学者が、その猫を可愛がろうとするのを拒絶されるか、またはそうする前に、その手を消毒することを求められても、気を悪くしてはならないことを、説明しましょう。

何よりも、アンバサダーは、いつも笑顔で、礼儀正しく、自分の応答がとても人の心を捕らえるようであればなりません。あなたは、CFAの未来のために対話していきましょう。

CFAの概要

CFAとは何でしょう？

The Cat Fanciers' Association (CFA、愛猫家協会)は血統猫の世界最大で権威のある登録団体です。CFAは非営利団体で、その使命は血統猫種の保存と発展であり、すべての猫の健全性を促進することです。”これに加えて”、CFAの目的は、番号や他の方法により、CFAに認可されたブリードである猫として、成猫あるいは子猫の名前や血統を、登録、記録、あるいは認証することです。またキャットショー運営のためのルールの普及、CFAルールに従ったキャットショーの認可、そして血統猫への、ブリーダー、出陣者の関心を誘起することです。

CFAはいつ始まったのでしょうか？

CFAは1906年に設立され、CFAの最初のキャットショーは1906年にバッファローとデトロイトで開催されました。第1回の年次総会は1907年にマジソンスクエアガーデンで開催されました。1909年に、CFAはキャットジャーナル誌で、最初の繁殖猫台帳と登録を出版しました。

米国での初期のキャットショーはいつだったのでしょうか？

南北戦争の後の数年間、ニューイングランド州の品評会では、メインクーンのキャットショーが人気でした。1895年にニューヨークのマジソンスクエアガーデンにおいて、最初のオールブリードキャットショーが開催されました。

毎年どのくらいのキャットショーがあるのでしょうか？

CFAは世界中で毎年400を越えるキャットショーを開催しています。そして猫にかかわる種々の事業に必要な資金を得ています。

猫の利益になるどのよなことをCFAはサポートしているのでしょうか？

CFAは猫の病気や処置に関する研究を支援しています。CFAはまた地域における人災や天災からの救助を援助しています。CFAは種々のレベルの教育活動、公共の場所における猫のオーナーの責任に関するものから、猫の健康に関する研究者の専門的なシンポジウムに至るまで、多くを支援しています。CFAはペットのオーナーの責任に関する教育、猫の健康、血統猫の繁殖の技術的な面についての教育を支援しています。CFAはシェルターや救済団体における血統猫の救済と猫のリホームの促進を、それぞれのブリーダーとともにを行っています。CFAは野良猫の去勢プログラムも強く支持しています。さらに公共の健康の保全に付け加えて、これらのプログラムはシェルターを圧迫している野良猫の無計画な繁殖を止めるよう、手助けしています。CFAは1996年に米国で行われた、飼い主のいない野良猫に関する最初の科学的なワークショップを、共同主催しました。

ウィン猫財団とは何でしょう？

ウィン猫財団は非営利団体であり、CFAによって1968年に設立されました。この財団は猫に関する医学的な問題、健康に関する研究を支援しています。さらに、ウィン財団は、毎年、猫の健康に関するシンポジウムを開催しており、資金を提供した獣医学研究について、定期的に報告を更新しています。ウィン財団はCFA、企業、獣医学協会、キャットクラブ、あるいは個人からの寄付によって支持されています。ウィン財団のすべての管理運営費はCFAによってカバーされており、したがって財団の活動の100%は猫の利益のために貢献しています。

CFAではどのくらいのブリード（猫種）が認可されているのでしょうか？

CFAは現在37の（2005年度より38）チャンピオンシップで競技できるブリードと、4つのその他のクラスのブリードがあります。それぞれのブリードは特徴的な外観、性格、歴史を持っています。いくつかの猫種は何百年も歴史がありますが、一方では、その他に、まだ認定されたばかりの新しいものもあります。いくつかの猫種はとても希少な猫種であり、CFAの献身的なブリー

ダーによって絶滅の危機から救われたような猫種もあります。

注：さらなる情報は、個別のブリードについての印刷物を参照することで得ることができます。

人気のあるブリード（猫種）は何ですか？

もっとも人気のあるブリードは、美しさに対するのと同じように、その猫を見る人、その猫のオーナーの鑑賞力によるでしょう。いろいろなカラー、ボディースタイル、性格があり、それらは、それぞれ異なった好みを持つ猫のオーナーと、完全にマッチするものなのです。猫の登録数からいえば、すべての血統猫の60%はペルシャ猫です。その意味では、ペルシャはもっとも人気があるといえるでしょう。しかし、他のブリードの愛好家は、違う意見を言うことでしょう。

どのように、CFAは責任ある繁殖を助成しているのでしょうか？

- ・教育プログラムとブリーダーのメンターシップ（個別教授制度）プログラム。
- ・キャテリ環境審査プログラム。
- ・たくさんの繁殖をしているブリーダーへの強制査察。
- ・ブリーダーが猫に害を与えたような場合の懲罰と資格停止。
- ・ジュニアショーマンシップ競技の開催。
- ・地方自治体、行政、慈善団体への助言、繁殖と正しい動物管理に関する助言。

CFAにはどの位のメンバーが属しているのでしょうか？

CFAのメンバーは、非営利のキャットクラブで、猫の幸せのために活動しています。CFAへの個人の直接の入会はありません。しかしながら、数万人の人がCFAのクラブに所属しており、CFAのキャットショーに参加していると見積もられています。

血統猫

純血種猫/血統猫とは何なのでしょう？

人間とイエネコの関係は5000年にもおよびます。その昔から猫は私たちと団欒をともにし、食事やベッドもともにし、邪悪な意思の使いとみなされたり、崇拜の対象となったりしました。はじめは、猫は農場や村周辺で飼われ、齧歯類を駆除するのに実際に役立つことで、大切にされていました。猫はコンパニオンあるいはペットとしては考えられていませんでした。1800年代の後半になるまで、繁殖、毛色、パターン、特徴的な事項についての記録はありませんでした。

ビクトリア朝時代になって、チャールズ・ダーウィンの貢献により、欧州および北アメリカの人々は、自らの進化について学びました。産業革命の時代に入り、社会は豊かになり、1800年代末期には、競技としてのキャットショーが人気を博しました。これらの競技会の結果、人々が見物し賛美した猫たちの、色々な毛色や個々の猫の特徴について、興味が持たれるようになりました。人々は猫の繁殖について記録し、その繁殖に影響を及ぼし、管理するようになりました。

血統という概念は、動物の血筋をたどったり確認したりすることですが、人々が持っていた変わった猫、特徴のある猫を自慢に思うようになるにつれ、血統についての考えが広まってきまし

た。遺伝学が確立されて猫の変ったバリエーションが、科学の分野で研究される以前においては、血統書は交配の結果を予測するのに役立つ情報を与えました。血統の明らかな、ということばと純粋血統の、ということばが同等と見なされるようになったのは、それほど古いことではありません。私たちが好むところの、[純血種]という用語は、血統の明らかな猫であり、血筋を一定の祖先までさかのぼることが出来るもので、したがって”血統”という言葉が、より確からしい用語でしょう。

何が猫を、純血猫、血統猫とさせるのでしょうか。猫のブリード(猫種)とは何でしょうか。いつかの観点で、”純血種”猫とは、簡単に言えば、CFAのような団体に登録された猫とことです。理論的には、十分な数の猫がその猫の先祖として血統が登録されていて、血統書が、家系図や、両親、曾祖父、そのまた先祖と言ったような血統を、さかのぼることができるということです。

一方では、血統書が猫の血筋の正しい登録を反映できている、それは、猫がどんな見た目をしているかを、示すものではありません。このことは、ブリード(猫種)とは何かという質問に、私たちが立ち返らせます。ブリードとは、ひとつの遺伝的な特徴の組み合わせを持ったものであり、(もちろん、人々が)ユニークで識別できて、再現可能な動物の一群、として定義されるでしょう。CFAはブリードを以下のように定義します。

[ブリードはイエネコ (*Felis catus*の亜種) のひとつのグループであって、CFAの理事会が承認したものである。あるブリードは、他のすべてのブリードと識別できる特徴を持っていないとしない。]

これらの遺伝的特性および識別できる特性とは、ロングヘア、ショートヘア、カラー、ポディーや頭部の形、目の色と形といったようなことです。

猫のブリードを確立する基礎となることは、カラー、ポディー、コートの特徴に作用する遺伝子の変異に関連するものであると言えるでしょう。では、トータシェルはブリードですか?、タビーはブリードですか?、ロングヘアはブリード?、キャリコはどうでしょう? いいえ、これらはブリードではありません。これらの特徴はいくつものブリードにおいては、共通です。カラー、パターン、コートの長さより、もっと多くの特徴がブリードにはあります。

初期のころ、イエネコの血統と遺伝様式についての私たちは興味をもち、特徴的な頭部とポディーのタイプ、あるいは猫の由来が、そのブリードを決定するための方法と見なされました。たとえば、アビシニアンでは、ロンドンのクリスタルパレスキャットショーに出陳されたその猫のオーナーが、その猫をアビシニアから自分の家に連れてきたことで、その名が知られようになりました。アビシニアンはタビー遺伝子(ティックタビー遺伝子)は、インドカセイロンに由来すると信じられる理由があるのですが、アビシニアンはエジプトの猫であるという伝説がいまでも語られます。

遺伝子と遺伝様式に関する私たちの知識は年々進歩し、私たちはいくつかのブリードについては、その猫たちの遺伝的構成により、幾つかの猫種を見分けるようになりました。多くのケースにおいて、そこには、ひとつの識別可能な、目で見ることのできる、その一群の猫を一つのブリードとして区別する特徴がありません。その例には、スコティッシュフォールドの折れた耳、アメリ

カンカールの反り返った耳、レックスのカールしたコート、ジャパニーズボブテールのポンポンの尾、マンクスは尾がありませんし、バーマンは白いグローブとレース、シャムにはカラーとポイントと言ったものが含まれます。

その他の場合は、遺伝的な特徴はもう少し細かなものです。バーミーズは変化したアルビノ遺伝子を持っていますし、コラットはハート形の顔をしています。ロシアンブルーは厚いダブルコート、ターキッシュアンゴラは中間的な長さのコートをしています。猫のブリードとしての、この他の身体的な特徴、ポディーのスタイル、耳の大きさなどは、一般的には猫のブリードとしての特徴を引き起こすような遺伝的な変異と一般的には関係していませんが、ブリーダーの好みや流行や干渉の結果としてもたらされたもので、たとえば、一定の望まれる特徴へ向かって、繁殖をする、といったものです。

時を経るにつれ、予定外の繁殖や、好奇心によるものから、ハイブリッドブリードが作出されました。エキゾチックはペルシャとアメリカンショートヘアの組み合わせですし; カラーポイントショートヘアとオリエンタルショートヘアはサイアミーズとアメリカンショートヘアの交配の結果であり; ヒマヤンはシャムとペルシャの繁殖かもたらせられました; オシキャットはサイアミーズとアビシニアンとアメリカンショートヘアの組み合わせですし; ボンベイはバーミーズとブラックのアメリカンショートヘアの組み合わせせかの結果です。

なぜ血統猫は重要なのでしょうか?

イエネコの先祖は、アフリカ起源の小型の野生猫 *Felis libyca* であり、この猫は小型のショートヘアで、ブラウンマッカレルタビー(縦縞)の猫です。このオリジナルの"型"から、7つの遺伝的な変異が生じました。ロングヘア、ブロットタビー(クラシックタビー)、ソリッドカラー、性染色体にリンクしたオレンジ、優性のホワイト、白斑、ダイリューションです。

世界を見渡して、他の遺伝変異はここ数百年のうちに起こったものです。バーミーズ、サイアミーズ、ホワイトのグローブ、皮毛のレックス化や巻き毛、ワイヤーヘア、無尾、ティックタビー、折れ耳、反り返った耳、インヒビター遺伝子などが、実例として含まれます。これらの遺伝子の多くは、最近になって現れたように見えても、実は何百年もの間、保存されてきたものです。珍しい特徴が保存も保護もされなければ、それらは、絶滅の可能性に直面してしまうということを私たちは知っています。たとえば、一時期、中国の北京周辺でSumxuというブリードが知られていました。そのブリードは、1700年代初頭に出版された *Historie Generale des Voyages* という本に記載されました。この長毛の猫は、艶のある黄色かブラックのコートもっており、垂れ下がった耳をしていました。どうやら、この珍しい猫を残していこうという動きはほとんどなかったらしく、現在ではこのブリードは絶滅したとみなされています。

私たちは、いくつかの突然変異は、時々繰り返されるということに気づいています。1983年のジョセフ・ストックによるアメリカ絵画の中では、マリー・ジェーンという若い女性が、彼女は耳の折れた猫を、膝に乗せて座っています。現在では、この猫はスコティッシュフォールドとみなされていますが、この変異は、スコットランドでスコティッシュフォールドが発見される以前に、米国内に120年にわたって見られたものであることがわかります。しかしながら、人間が興味を持ったり、魅力を感じたり、

珍しい思ったりするような遺伝変異は、その変異が保存されない限り、繰り返されると言うわけではないようです。実際、もし絶滅の危機に瀕している野生の生物種に適応されるガイドラインが、私たちの血統猫のブリードに適応されたとしたら、私たちは、血統の維持と繁殖計画を通じて保護、保存されている美しいブリードの多くのものが、まさに絶滅危惧種にあたるだろうということが分かるでしょう。

様々なブリードへと向かう、これらの遺伝的な組み合わせを通してもたらされた、ユニークな特徴は、価値のある進化と、重要な繁殖の歴史を象徴するものであり、それらは、これらの猫の価値を愛したブリーダーたちと愛猫家たちが、改良の努力をし、保存、維持することで、もたらされたものです。イエネコのすべてのブリードはもしブリーダーや愛好家、社会の持続的な興味があれば、絶えてしまったことでしょう。

なぜ人々は血統猫を評価するのでしょうか？

一般大衆というのは私たちの社会にある、珍しい、美しいものを認めようとする。イエネコのバラエティーを楽しもうとする人々も、違いはありません。人々が彼らの人生の中で特別な事を楽しむということ、人によってはそれを、気取っていると言うかも知れませんが、伝統があったり、復刻された動物は、とても魅力的なことでしょう。混血猫を手に入れた人は、しばしば彼らの新しい友達が、血統猫のどのブリードであるか調べようと試みるようです。

人々は血統猫を、その魅力的で一般的ではない身体の特徴で、価値のあるものとみなします。これらの猫を、繁殖計画に従って繁殖しているブリーダーは、繁殖のための努力をし、日々どのような子猫ができるか予想して、素晴らしいブリードの特徴を作り出しています。もしある人が、アビシニアンを1頭買った場合、その毛はティックトあるいはバンデッドであることが期待されています。その猫は顔にはアビシニアンタビー遺伝子（ティックトタビー遺伝子）に伴ったマーキングがあることが期待されています。その猫は、アーモンドシェーブの色鮮やかな目と大きな耳を持っていることが期待されています。もし、その猫／子猫が、このような特徴を持っていないとすれば、それはアビシニアンではないと見なされても当然でしょう。

しかし、単に身体的特徴のみが、純血猫を魅力的にしているわけではありません。それぞれの猫は、予想される、再現性のある、特徴的な性格を持っています。性格のいくつかは、猫の外見よりも、より重要です。アビシニアンについて続ければ、せわしく、活発で、その猫種としての予定通りのものを楽しむなら、あなたには、アビシニアンがいいでしょう。アビたちは数分も太陽の下、枕の上で静かに休んでいることがありません。そういう性格が魅力的でないなら、あなたは、より静かで落ち着いた性格のブリードを手に入れたいのでしょう。気性や性格は血統猫のそれぞれのブリードの重要な特徴ですから、それぞれの愛猫家は、たくさんの異なるブリードの中から、自分の合うものを選ぶことが出来るでしょう。

血統猫の値段は高いですか？

色々な要因、たとえばどちらかと言えば希少種である、キャットショーでよい成績を得られる可能性などによって、血統猫は数百ドルから数千ドルにもなります。素晴らしい容顔、健康、よい性格を持った猫がペットとして売られています。これらの子たちは、ショーや繁殖へ用いるための高度なスタンダードにはわずか

に適合しないのですが、安い値段で販売されているでしょう。

血統書はどう見たらいいの？

血統書は一般に、少なくとも家系図の3代祖（あるいはそれ以上）を示しています。ほとんどの血統書は左から右に読みます。上から下へ、というのもあります。その猫は左に1頭だけ書かれるか、その他の場所に記載された猫がその血統書の猫です。

上記の猫の右がその猫の sire（父）で、父猫の下に記載されるのが dam（母）です。

その後には、先祖の猫名が書かれます。一般に父が上、母が下に書かれます。可能である場合には登録番号（CFAまたは他の猫登録団体からの）やカラー、パターンも記載されます。タイトルも記載されますが、タイトルは最新の物の場合も、そうでない場合もあります。たとえば、チャンピオン CH として記載された子であっても、血統書が印刷された後で、グランドチャンピオン GC を達成することもあります。雌猫では DM（Distinguished Merit cat, 5頭以上のグランドを作った猫に与えられる称号）を取っているかもしれません。

血統管理プログラムは様々で、あるプログラムは他のプログラムよりいい部分があるかもしれません。典型的な3代血統書は、知りたいその猫の3代の家系図です（父母、祖父母、曾祖父母）。5代の血統書はその猫の前の5代が記載されています。

注釈：米国以外から輸入された猫でCFAに登録されてない猫については、ほとんどのブリードで少なくとも5世代の血統書を提出してCFAに登録しないと、ショーに出陳することはできません。シャムなど、いくつかのブリードでは、輸入して出陳するためには8代の血統書が必要です。一般に、輸入猫の繁殖のためだけの登録であれば、より少ない代数の血統書ですみます。

模擬質問と回答

まあ、私の猫のフェリックスは、あなたのショーキャットの”ミスター・フルッフィー”とよく似ているわ、私のかわいいフェリックスは何猫？ ”ミスターフルッフィー”と同じよ。

あなたの愛する子猫がショーに出ている血統猫と同じような色、パターン、その他の身体的特徴を持っているとしても、血統猫というのは、見た目も、性格に関して、特別なクオリティを得るために、厳選されて繁殖された猫たちです。このようなクオリティは何代もかけて築き上げてこられたものです。もちろんそれは、ブリーダーたちが、フェリックスよりより良いペットを作る事が出来ると言う意味ではありません。

きちんとしたブリーダーは、倫理規定に従っていますし、ですから血統猫がシェルターにいる、というようなことは極めてまれです。血統猫の救済グループというのは、一般的に非公認のグループであったり、あるブリードのブリーダーのボランティアのネットワークであったりしますが、このような救済グループは、このようなまれなケースを監視しており、そのような猫たちが、健康になって、新しい家庭、そこがその子の永遠の住みかになるお宅に、もらわれていけるようになるまで保護し、”安全で楽園である家庭”で飼育されるようになることを、確認します。これらの救済された猫は、しばしばほんの少額で、選ばれた、責任の持てる家庭であれば、引き取ることが出来ます。

ショーホールでみなさんがご覧になっているような血統猫は、

普通は道ばたやシェルターにはいません。誰かがシェルターからロシアンブルーやメインクーンを手に入れる、ということは、ほとんどありません。このことは、血統猫の混血である猫は、血統猫と同じように、とてもいいペットだと言うことです。

血統猫というのは、猫全体の中でごく少数です。米国内のイエネコのわずかに5%に過ぎません。したがって、あなたの猫ちゃんが、血統猫との混血である可能性というのは、とてもまれなことです。特に、ロシアンブルー、マンクス、ブリティッシュショートヘア、ターキッシュアンゴラ、その他-愛猫家の中でさえ稀少ブリードである猫種との混血の可能性は、低いとみて間違いありません。

すべての血統猫には、それぞれの特徴的な部分について得点配分をしたブリードスタンダードが定められています：カラー、パターンだけが、唯一の、その猫種を区別するための決定要素ではないのです。たとえば、タビーの猫、トーティシエルの猫やタキシード猫（黒い猫で胸の部分が白い）、ブルーの目の白猫、というのはブリードではありません。あるカラーやコパターンというのは、たくさんのブリードに見られるでしょう。

見て！このスポット！これってオシキヤット？（オリエントルやエジブシャンマウを見て…）

血統猫のなかには、いくつかのスポット（斑点）模様のあるブリードがあり、その他に全身がタビーパターン（クラシック、マッカレル、スポッテッド、ティックト）の猫種もあります。ですからスポット模様だからといって、オシキヤットとは限らないのです。たとえば、この子はオリエントル（あるいはエジブシャンマウ）で、スポット模様ですが、オシキヤットとは異なった特徴を持っています。ボディとヘッドの形が違って、体の大きさや性格も違います。身体的なたくさんの特徴が血統猫には与えられており、ブリードスタンダードではこれらを合計して各ブリードに100点が与えられています。ですから、似ていたとしても、特徴的な違いがあるのです。

ショーキャットについて（一般論）

キャットショーはどうやって進んでいくのか

キャットショーは、ショーホール内で行われるいくつかの独立した、同時並行で進行する、様々な審査リングにおける個別のショーからなっています。ドッグショーとは異なり、キャットショーでは、ショーに出陳されるすべての猫はベンチング（待機ケージに入れられること）されます。

ショーにおいては、猫1頭あたり、一日、最大6リングまでの異なる審査が行われます。

ショーは1日か2日で行われ、いつも週末に開催されます。それぞれのジャッジは彼らの「ミニショー」をやっていて、ここではすべての猫について、それぞれのジャッジ自身の決定が行われます。

時によってはジャッジの決定は他の審査リングと全く違ったり、同じだったりします。時にはあるジャッジの意見は、他の

ジャッジの意見とまったく違うこともあります。

猫はクラス、性別、カラーによって、スタンダードの記述に照らし合わせて審査されます。記載されたスタンダードに最も近いと判断された猫が、高い評価を得ます。しかしながら、スタンダードというのは、個々のジャッジの個々の解釈理解の自由にゆだねられており、そのために、大きな意見の相違があることもあ

るでしょう。審査の様子はピラミッドのように表されます。同じ性別とカラーの猫（タイトルも同じ猫同士）がそれぞれ比較されます（第一段階）。次に同じカラーについて、（オスメスあわせて、すべてのタイトルの）猫が比較されます（第2レベル）。最終的にその猫種のカラーのベストの猫がそれぞれ、ベストオブブリード（あるいはディビジョン）のために審査されます（トップレベル）。

審査リングはオールブリード、あるいはスペシャリティーリングであったりします。オールブリードリングでは、ジャッジはロングヘアもショートヘアも審査して、キツン、チャンピオンシップ、プレミアシップのそれぞれのクラスで、トップ10のファイナルのための猫を選びます。スペシャリティーリングでは、ロングヘアとショートヘアの分門に分けられ、それぞれ、上位10位の猫が表彰されます。（ロングヘアのトップ10、ショートヘアのトップ10）。

競技のクラスとは？

キツンは、4ヶ月齢以上から8ヶ月齢未満の子猫が競技に参加する資格があります。

チャンピオンシップは、8ヶ月以上の猫で去勢、避妊手術をしていない猫です。

プレミアシップは、8ヶ月以上の去勢、避妊手術をした血統猫のクラスです。

これら3つの競技クラスは、それぞれのブリードの理想的な見本について述べている「スタンダードに対する完成度」の記載に従って、美学の面と、適切な、健康的に機能している猫であるかの両方について、審査されます。ブリードのスタンダードはジャッジが猫を正しく審査することができるように明確に記載されていますが、ジャッジがスタンダードをどう解釈するかの違いを許す柔軟さも持っています。

ハウスホールドペットクラスは、キャットショーを開催するクラブが提供するもので、去勢あるいは避妊手術された猫であっても、不特定に繁殖してきた猫や、血統猫としては失格になる要件の猫のためのものです。このクラスの猫たちは、スタンダードに従う審査というよりは、むしろ、単に、美しさとコンディションについて審査されます。

CFAキャットショーへの血統猫でない猫の参加について

その猫が、去勢または避妊手術をされており、外科的に爪を取り除いていなければ、混血の猫／子猫と、スタンダードに適合しない血統猫は、CFAショーにおいてハウスホールドペットクラス（HHP）で競技することができます。

ほとんどの地域で開催されるCFAのショーでは、ハウスホールドペットクラスがあります。ハウスホールドペットクラスは

ジャッジにも観客にも、とても人気のあるクラスです。

HHPの猫たちは、8ヶ月齢になるまでに去勢あるいは避妊手術されていなくてはなりません。(成猫の参加資格)。4ヶ月齢以上の子猫も出陳できます。爪の除去手術を受けた猫は出陳できません。

いくつかのHHPの猫は、血統猫であり、何らかの理由で血統猫の競技には参加できない猫たちですが(たとえばスコティッシュフォールドの立ち耳、マンクスの尾のあるもの)、たいていのHHPの猫は、混血猫由来の猫たちです。

HHPクラスにおいて、ジャッジは猫を主観的に評価します。ジャッジはしばしば出陳者に参加を求めます。たとえばその猫の生い立ちについてジャッジと観衆に説明して下さい、というように。

HHPの猫も、ちゃんとシャンプーをして、きれいな目、きれいなコート、いいコンディションで出陳されなくてはなりません。要求されるものは血統猫と同等です。HHPはノミやダニのような寄生虫を持ってはなりませんし、四肢の爪は、それぞれの4本のつま先とも、先端を切っておかなくてはなりません。

出来るときに、シャンプーや、グルーミングぐ、車で旅行、ショーケージやショーホールの中で過ごすということ、ショー会場でジャッジにハンドリングされるということになれさせるために、HHPの猫を8ヶ月時までに、子猫としてショーに出すことは、良い考えです。

それぞれのHHP出陳猫はコンディションと美しさで審査されます。性格や気性もHHPが良い成績を取るには重要な要素です。赤と白の[メリット]リボンが審査の後、ケージにかけられます。HHPの出陳者は審査が終わって猫を下げるときに、このリボンを持ち帰ってもかまいません。もちろん、HHPの出陳者は、いったん下げた自分の猫がそのジャッジがロゼットを与えるHHPのトップとして審査リングに再び呼ばれることを期待しているでしょう。最初のロゼットをもらう勝利の興奮は、しばしば血統猫への興味への触媒となります。

HHPに出陳したいオーナーはまず住んでいる地域のショーをチェックします。CFAウェブサイトのエキシビターのところを見るといいでしょう。最新のショー情報があります。ショーのエントリークラーク(出陳申込先)が記載されていますし、エントリーに必要なオンラインフライヤー(ショー案内)が置いてある場合もあります。

どうして見学者は猫にさわれないの？

[あなたの優しい愛情が、感染を広げる]が、キャットショーでしばしば見られる標語です。ショーに出陳されている猫を見学者に触らせないのには、いくつかの理由があります。幼稚園に行っている子どもたちは、一人の感染症を持った子どもから、病気をもらってくるでしょう。多くの猫の病気、特に上気道の感染症、いわゆる猫風邪は、猫から猫へと簡単に感染していきます。病気の猫に単にさわっただけでも、その手で次の猫をさわったら、その子は病気になるでしょう。悪いことには、その猫は、次には、病原菌を家庭の猫たちや、若い子猫たちを持ち帰るかもしれないのです。

出陳者は観客が、猫をさわられないようにと思うもうひとつの理由は、猫たちはショーのために、念入りにグルーミングされているからです。手からの脂は、入念なグルーミングを台無しにします。

時として出陳者はさわってもいいかとお願いすれば、猫をさわらせてくれる場合もあります。しかし、そのような時でも、出陳者は見学者が消毒液のスプレーで手を消毒することを望みます。それは、猫から猫への病気の伝搬を防ぐため、そして、再び、次の猫に触る前には、手を消毒することになります。猫にさわらせてとお願いするもっとも良いタイミングは、出陳者が審査リングの間にいる時で、審査に行くために準備している時ではありません。

あなたの地域のキャットショーをみつけるには？

CFAウェブサイト www.cfa.org を参照する、CFAアルマナックを見る、オンラインの Fanc-e-Mews をチェックして下さい。

予想される質問と回答の例

うわっ！ショーって楽しそう。今飼っている猫をショーに出してみたい、それとも、ショーに出すために血統猫を探してみようかしら。どうやって始めればいいのか？

キャットショーに出陳することは、ブリーダーのためであると言ってもいいでしょう。それは、私たちが繁殖のために使った時間と費用を、どう正当化するかということです。ショーホールで楽しくしている猫に、特に満足させられる事でしょう。まず、雑種猫を出陳することから始められると言うことを、知ってもらいましょう。たいていのショーにはこのような猫のために、ハウスホールドペットクラスがあります。ブリーダーやジャッジの多くは、ハウスホールドペットをショーに出すことからはじめて、次に血統猫へと移っていったのです。いくつかのリジョンでは、ハウスホールドペットはリジョンでの表彰を目指して、ポイントを獲得します。

血統猫をショーに出し始めるための最もよい方法は、まず自分が選んだブリードの猫の素晴らしい去勢、避妊猫を見つけ出して、それをプレミアシップに出陳することです。ドッグショーの世界とは異なり、驚くかもしれませんが、CFAでは、私たちは不妊化した猫をショーに出陳することができ、リジョナルあるいはナショナルアワードの対象になります。これらはキツンやチャンピオンシップとまったくおなじです。多くのブリーダーはトップクォリティーの男の子を、時には女の子を、余分に飼っているので、これらの子をプレミアシップに出陳することを、喜ぶでしょう。安い値段で売ってくれるでしょうし、新しい出陳者に、ショーへの参加を始めるにあたり、良い先生になってくれることでしょう。

私の猫はケージの外で座ったり、人が歩み寄ってくるとリラックスできません。どんな風に、ショーキャットになるよう訓練するのでしょうか？

私たちの猫は、ショーに出すために繁殖されています。身体的な外観と同じくらいに、性格が重要で、ブリーダーは従順な性格を持った猫を、繁殖に用います。完璧なショーキャットを繁殖して、ただその猫が、出陳されることを嫌う子だと分かてしまふ事以上に、悲しいことは、他にはないでしょう。遺伝的特性としての性格というのは、変えることは出来ませんが、しかし、

子猫の時からショーホールでリラックスさせ、ショーに出陳することを訓練するために、多くのことが出来ます。訓練は3つのカテゴリーに分けられます。お行儀（振る舞い）、グルーミング、ショーホールでの呈示（プレゼンテーション）です。

子猫が生まれてから、頻繁に、やさしく、よく遊んでやって、ハンドリングすることが重要です。多くの出陳者は、最初は子猫に「ショーで遊ぶ」ことを教えます。ブリードによっては

「ショーでのお伸ばし（伸ばして猫を持つ）」を教えたり、そのブリードに適切な姿勢を教えたり、ジャッジによるハンドリングで、何を期待されるかを、猫に教えます。スタンダードには、よく遊ぶ、という評価はありませんが、同等のクオリティーの猫だったら、シャイだったり、恐がりだったり、怒ったりする子よりも、ごろごろ言ったり、よく遊んだりする猫をジャッジは好ましく思うでしょう。ですからこのような訓練と社会性を身につけさせることは重要です。出陳者はしばしば猫を騒がしい環境に置くことで、ショーホールのざわざわした様子や、ものの動きに慣れさせようとしています。4ヶ月齢からはじめて、子猫は、ショーホールに連れて行き、キツンクラスに参加し、日常的な手順として、慣れさせましょう。

そのブリードに適したグルーミングもまた、子猫をショーキャットに育てるための訓練の一部です。いくつかの猫、特にロングヘアのブリードの猫は、ショーで見せるために特別のシャンプーとグルーミングを要します。若いうちから子猫をシャンプーし、定期的に爪を切ってやり、耳毛をトリミングして、ショーに出陳するための準備に慣れさせます。

ショーリング

ジャッジになるための資格

ジャッジは、何年もの猫の繁殖とハンドリングの経験という厳しい条件を満たさなければなりません。さらに、トレーニングプログラムを修了せねばならず、それは大学のマスターの学位課程よりも期間を要します。トレーニングは教育ワークショップを通じて続けられます。

リングクラーク

審査テーブルで座っている人は、リングクラークで、ジャッジに付いて働くアシスタントです。リングクラークはジャッジの決定を記録し、リングへ来る猫の流れを保ち、猫のクラス、カラーがどこで区切りなのかを、ジャッジに教え、必要なら出陳者への連絡を行います。リングクラークというのはショーの成功のためには不可欠な存在です。

見学者のエチケット

ジャッジは、審査ケージに入っている猫に順位をつけて、リボンをつけて表彰することに、神経を集中させていますし、出陳者はジャッジが自分の猫にどう対応するかを見守っています。リングのまわりの椅子に座って見学するのはかまいません。ジャッジの後ろのケージに近づいて見入ってははいけません。

見学者はジャッジが猫を審査しているときに、ジャッジに話しかけてはいけません。ジャッジは、審査が終わった後、次の猫がリングに来るまでの間、ファイナルの後、ジャッジが昼食を終えた後などに、見学者と話をすることは、いつも喜ばしい事と思う

でしょう。話しかけていいか、迷う時には、リングクラークに尋ねてください。

見学者が、興味深い猫に出会った時は、審査のあと、出陳者が控えケージの場所（ベンチングエリア）に帰るのを見ておきましょう。審査が終わった後が、出陳者に話しかけるのにいいタイミングです。

審査手順、リボンは何を意味しているか

見学者は、しばしば、ショーの間、ケージにかけられているリボンの列に戸惑うことでしょう。以下は、審査の進行について順番に説明したものです。審査されるクラスの例を、の手順を説明すのに、用いる事ができるでしょう。

それぞれのブリードの猫（メインクーン、ペルシャ、エキゾチックなど）は、ショーでは、別々に審査されます。

また、ブリードの中でも、猫たちは、クラスに分けられます。

キツン：4ヶ月齢以上、8ヶ月齢未満の子猫

チャンピオンシップ：8ヶ月齢以上の猫で、避妊、去勢されていない猫のクラス。

子猫がチャンピオンシップクラスにあがってきた最初には、その子たちは「オープン」（タイトルがない猫）とされ、チャンピオンのタイトルを取るために、**赤、白、青の縞になった、ウィナーズリボン6本勝ち**取らなくてはなりません。チャンピオンとしては、猫たちは「グランドチャンピオン」になるために、他の200頭のチャンピオンに勝ち抜かなければなりません。猫たちは、**紫のリボン**を最初に獲得して、このようなポイントを得ようと、めざし始めます。

プレミアシップ：8ヶ月齢以上の猫で、避妊、去勢されている猫のクラス。

子猫がプレミアシップクラスにあがってきた最初には、その子たちは「オープン」（タイトルがない猫）とされ、プレミアのタイトルを取るために、**赤、白、青の縞になった、ウィナーズリボン6本勝ち**取らなくてはなりません。プレミアとしては、猫たちは「グランドプレミア」になるために、他の75頭のプレミアに勝ち抜かなければなりません。プレミアの猫たちも、**紫のリボン**を最初に獲得して、このようなポイントを得ようとめざし始めます。歴史的に、ショーでは、チャンピオンよりもプレミアの数は少なく、そのため、グランドプレミアになるためには、チャンピオンシップと同じ数の猫に勝ち抜く必要ないと、されています。

格クラスはカラーと性別でグループわけされます。

それぞれのカラークラスは、別々に審査されます。まずオス、そしてメスが審査されます。

青：そのカラーのオスあるはメスの1席に与えられます。

赤：2席に与えられます。

黄：3席に与えられます。

ジャッジは次に、この後、そのカラークラスのオスメス両方を見渡した後、カラークラスのベストとセカンドベストのリボンを掛けます。

黒：カラークラスの1席

白：カラークラスの2席

そのブリードは次にそのブリードの一番と二番の表彰がなされず。

こげ茶：ブリードの1席

オレンジ：ブリードの2席

紫：ブリードのベストプレミアあるいはベストチャンピオン（プレミアシップとチャンピオンシップクラスでだけの表彰）

**さあ、キツンクラスのリングを覗いてみましょう！審査の進
行がわかるでしょうか：**

ジャッジはメインクーンのキツンを審査しています。最初のカラークラスはソリッドカラーで、例えば、このカラークラスにはオスが3頭、メスが2頭るとします。オスの1、2、3位には、それぞれ青、赤、黄のリボンが、このカラークラス内でつきま
す。次に、メスたちが審査されますが、2頭しかいないので、ジャッジは、青と赤のリボンだけつけます。

ジャッジは、ソリッドのキツン5頭を見て、そのうちの一頭に、ベストカラーの黒、もう一頭に、セカンドベストカラーに白のリボンが授与されます。こうして、ソリッドカラークラスの審査は終了し、ジャッジは次のカラークラスに移っていき、メインクーンキツンの全てのカラークラスが審査されるまで、同様な手順が繰り返されます。

全てのメインクーンキツンが審査されたのち、茶色のリボンがブリードの一席に授与され、オレンジのリボンが、ブリードの2席に譲与されます。この例でお分かりになるように、15頭のメインクーンのキツンがいれば、あなたは、沢山の青、赤、黄、黒、白のリボンを見ることになるでしょうが、しかし、こげ茶とオレンジのリボンはそれぞれ1本だけです。

ジャッジは次にベルシャのキツンへ移り、この手順を全ての猫に行います。

**さあ、チャンピオンシップを見てみましょう、どこが違う
でしょうか？**

ジャッジはベルシャを審査しています。手順は、キツンと全く同じですが、幾つかの追加の部分があります。それぞれのカラークラスの中に、オープン、チャンピオン、グランドチャンピオンがいでしょうし、そのそれぞれは、別々に審査されるので、キツンの時よりたくさん、青、赤、黄のリボンを見ることになるでしょうが、しかし、黒と白はカラークラス中でそれぞれ1本ずつです。ブリードのベストとセカンドのこげ茶とオレンジに加えて、そのブリードのベストチャンピオンに紫のリボンも付けられます。

紫のリボンをもらったチャンピオンだけが、グランドチャンピオンを達成するのに必要なグランドポイントを獲得することができます。

最後にプレミアシップを見てみましょう：

このリングでも、紫リボンはベストプレミアに譲与されること以外は、リボンは全くチャンピオンシップと同じように授与されていきます。

ファイナル

ジャッジは、それぞれの部門（キツン、チャンピオンシップ、あるいはプレミアシップ）の猫を、全て審査し終わったら、ジャッジはファイナルのために10頭（あるクラスでは出陳数に

よっては15頭）の猫を再びリングに呼び戻します。ファイナルのそれぞれは、順位の書かれたロゼットが授与されます。ファイナルを行い、ジャッジが決めた順位に従ってロゼットを与えて表彰します。それぞれファイナルは、そのジャッジの選んだトップ10なので、ミニキャットショーであると言えるでしょう。

それに加えて、オールブリードリングでは、ジャッジはロングヘアチャンピオンの1位から3位まで、ショートヘアチャンピオンの1から3位、ロングヘアプレミアの1位と2位、ショートヘアプレミアの1位、2位を選びます。そしてその中から、オールブリードの1～3位のチャンピオンおよびオールブリードの1位と2位のプレミアを選びます。

スペシャリティールングでは、ジャッジは、1～3位のチャンピオンと1位と2位のプレミアを選びます。

他のチャンピオンやプレミアに勝つことで、チャンピオンやプレミアは、グランドチャンピオン、あるいはグランドプレミアへ向かってのポイントを獲得することが出来ます。

猫を迎え入れるか購入するか。

シェルターにいる子猫を養子にするか、血統猫を手に入れる。

どちらを選ぶかは皆さんの選択次第です。シェルターでは母なる自然が猫の与えた、あらゆる興味深い色のパレットのような、引き取り可能な子猫や猫はいます。他の家庭のためには、その選択は、望みの容姿と性格を持つ血統猫の子猫でしょう。さらに、他の方々は、ブリード救済プログラムのグループから、おとなの猫を選ぶ事でしょう。その家族は、色々考え、どの猫、または子猫がもっとも自分たちに適しているかを調べてなくてはなりません。いくつかのブリードの猫はとても活発です。他の猫は置物みたいかもしれません。よくおしゃべりするブリードもあれば、静かなブリードもいます。いくつかのブリードはグルーミングにとっても手がかりますし、ほとんど手の掛からないブリードもあります。猫の平均寿命は12-15歳（20年以上生きる子もいます）で、猫は尽くしてやる価値のある生き物です。

血統猫はシェルターでは殆どみつきりません。（特に血統猫の子猫は、まずみつきりません）。少数の猫たちが、救済グループにより、救済されることがあるでしょうが。シェルターにいる猫の25%は血統猫である、というよう広く言われている噂がありますが、それは全くの間違いです。多くのCFAのクラブや個人が、レスキュー活動をしている米国内のシェルターを訪ね、猫種を正確に鑑定したところ、安全に見積もって、0.1%しか、猫種が特定できるものはいませんでした。いくつかの救済団体は、特定の猫種の待ちリストを持ってはいますが、シェルターから欲しいブリードの猫を個人が手に入れようとするには、僅かな可能性でしかありません。あなたの近くのCFAに連絡して、ブリードごと、あるいはオールブリードのレスキュー団体を教えてもらってください。

ブリーダーから猫、子猫を購入する

キャットショーに来ている出陳者たちは、ショーで、しばしば

[for sale]の子猫を持っています。その人たちは、ケージに[for sale]の案内を出しており、あなたが問い合わせることは、歓迎されるでしょう。ショールールでは4ヶ月未満の子猫をショー会場内に持ち込むことは禁止されています。ほとんどのブリードの猫にとって、4ヶ月というのは、新しい家に迎えるのにちょうどいい年齢で、ワクチンも済ませて、免疫系も発達していて、子猫として社会性も身につけているでしょう、新しいオーナーに可愛がられる準備ができていて、新しい環境に慣れるための最小のストレスを配慮してあげればいいのです。

出陳者は子猫はもちろん、ショーから引退した猫や、繁殖から引退した猫も、販売する猫として、家に持っていることでしょう。ショーや繁殖から引退した猫を手に入れる利点は、比較的若い猫であって、すでに避妊、去勢手術を受け手いることでしょう。ブリーダーや出陳者の家を訪ねてば、ブリーダーは見学者の質問に専念して答えるためにより、多くの時間が持て、また、見学者が、その猫/子猫の家での性格や様子を体験することが出来ます。

評判の良い、倫理的なブリーダーからの猫は、一般に既に避妊、去勢手術を受けて、売られるか、あるいは、その猫たちが繁殖可能な年齢に達する前に、不妊化するよう売買契約書で、条件を付けて、売られています。

保護された猫を迎える。

レスキューグループはしばしばCFAのキャットショーに協賛していることがあります。見学者は、保護された猫をみつけて連れ帰ることができるでしょう。

ショーから猫/子猫を家に連れ帰る

CFAショールールに従えば、ショー会場を離れる猫はすべて、安全なキャリーに入れて運ばなければなりません。キャリーに入れておくことは、猫/子猫がショーホールやホールの外であっても、逃げ出してしまうことを防ぎます。ほとんどのショーでは、一時的に使える厚紙やプラスチックで作った簡易キャリーや、柔らかい材質のキャリーをベンダーから購入することができます。

ショーであれこれ、オモチャやベッドなどを買う

キャットショーでは、店では見られないような、ユニークで、珍しくて、わくわくするような、またとても特殊化された製品があります。たとえばベッドやグルーミング用品、オモチャなどで、通常の店頭では見ることの出来ないようなものです。ベンダーは各ブリードについての知識があり、あなたの猫/子猫の要求を満足させるような品々を勧めてくれるでしょう。お値段も、店頭でに比べて、安い場合が多いようです。

CFAのブリーダー参照サービス

CFAは観客の皆さんの居住地域にいる、CFAが認定した各ブリードについてのブリーダー名を提供しています。732-528-9797に電話するか、cfa@cfa.orgにメール下さい。

去勢/避妊の実際と、誤った考え

毎日1万人の赤ちゃんが米国内では生まれています。毎日、7万匹の犬と猫が生まれています。この出生数が続く限り、全ての動物に、家庭が充分あるということにはならないでしょう。結果として、毎年400万頭から600万頭の動物が、処分（殺される、眠りにつかせる）されています。彼らのために引き取る家庭がないからです。

去勢/避妊の実際

外科的に不妊化されたペットは、よりよい、魅力的はコンパニオンです。

去勢された猫は、スプレーして、縄張りの印付けをする可能性は殆どありません。

あなたの猫に避妊手術をすることは、1年に3回からそれ以上、3日から15日間つづく発情のサイクルを無くします。発情したメスは、しばしば、必要以上に鳴き、神経質な行動をとり、不適切なところでオシッコをし、その気のないオスを誘ったりします。

去勢、避妊手術された猫はかみつく可能性もほとんどありません。不妊化していない動物は、した動物に比べて、しばしば行動や、性格の問題を起こすことがあります。

また、去勢、避妊手術された猫は、より長生きし、健康な生活を送ります。

避妊手術されたメス猫は、深刻な子宮感染症や、卵巣癌の危険もなくなり、乳癌の発生頻度も著しく減少します。

去勢されたオスでは、前立腺癌の発生率が著しく減少することが知られています。

早期に去勢されたオスでは、他のオスに対する攻撃性が少なくなり、発情したメスにも無関心になります。

去勢/避妊、誤った考え

うちの子は太ってだらしくなってしまう

去勢、避妊手術することは、あなたの猫を、全般に活発さや、歩き回る自然な傾向や、ホルモンのバランスを減少させるでしょう、それは、食欲に影響するかもしれません。ペットが、不妊化の後に、太って怠け者になるのは、単に、餌のやり過ぎと、十分に運動しないからです。

うちの子の性格が変わってしまうでしょう。

どんな変化も、それはよい方向への変化です。不妊化した後、あなたのペットは、他の猫に対する攻撃性が少なくなり、穏和になり、愛情深くなり、うろろしくなります。スプレー（おしっこかけ）は縄張りに印しづけるためにしますが、不妊化したのちは、とスプレーが少なくなったり、まったくしなくなったりします。

健康上の理由から、メスは避妊手術前に1回は子猫を産ませるべきです

これは医学的にも、実際にも、倫理的にも、誤りです。事実、不妊手術によっていくつもの健康上の問題が除去されるからで

す。

手術するお金がありません

不妊化手術に関する助成があります。獣医さんや地域のアニマルシェルターにお問い合わせ下さい。

質問と回答の実例

なんてかわいい猫ちゃんでしょう！うちにとってもかわいい女の子がいます。子猫を産ませてみたいです、一度だけで、子猫は親戚やお友達にあげるつもり。うちの子のお嬢さんとして、協力して貰えませんか。（注：Webサイトを持っていたり、ブリーダーリストに載っていると、きっとこういう電話が家にもかかってくるでしょう）。この類で、繁殖したいと言う方が、子猫を買う場合もあります。

なぜ、あなたはかわいいペットを繁殖する危険にさらすのですか？繁殖は、一腹だけであっても、軽々しく踏み込めるものではありません。あなたの猫ちゃんは、間違いなくペットとして売られたのであって、繁殖のためではないでしょう。あなたが避妊手術をしないで、一生を、可愛がるためのペットとして、すごさせようとしなければ、あなたの猫ちゃんの健康に、たいへん大きなリスクを与えることになります。CFAに登録して、ショーに出陳している私たちは、CFAが設定したスタンダードに沿って猫を繁殖していて、各ブリードのグループの中で、猫をよりスタンダードに近いものに進歩させようとしていて、健康な猫を繁殖しようとしています。ショーのリングにおいて競技できるような猫です。子猫を産ませてお金を儲けようとしているのではないと思いきれど、私たちも子猫を売って儲けているわけではないと言い切れます。金を生むメス牛ではないんです。

もしあなたが、簡単なちょっとした答えより、もっと詳しく知りたいのなら、下記のアウトラインが、分かりやすくキーポイント思いおこさせてくれるでしょう。

健康－

- ・メス猫を繁殖するリスク、子宮感染症、出産合併症、乳癌
- ・遺伝的問題と感染症による、悲しい子猫の死亡

遺伝－

- ・表面的なもので致死的ではないが、健康でなくする問題
- ・致命的な障害
- ・最も注意深いブリーダーにおいてさえ困難な状況

行動－

- ・不妊化していない猫はハッピーな猫ではない；いつもセックスの事を考え、スプレー（かけオシッコ）をし/鳴いて、ペットとしてはふさわしくない
- ・第一の理由はあまりにも安楽死させられる猫が多いこと；不妊化は最も良い予防法です

費用－

- ・子猫の販売で埋め合わせ出来る以上のお金が、繁殖にはかかる
- ・ビジネスにはならない、時間と資材のかかる趣味である

評判－

- ・イエネコの増えすぎは、その猫種を進歩させるのでない限り、繁殖することを正当化できるものではない
- ・ショースタンドに沿って繁殖し、出陳することの重要性；それは、自分のラインを守ることです。
- ・繁殖したい人々を教育指導する重要性；たいていのブリーダーたちは、雄猫を限られた範囲内でしか、交配には用いません。

質問者が、まだ繁殖に興味を持っている場合、彼らにメンタープログラム（Mentor Program）について説明し、CFAメンターサイトに、あなたとともに、またはその方だけで、署名するよう、対話を続けましょう。

<http://www.cfa.org/mentor/index.htm>

猫の栄養学

基本的な必要性。

猫は肉食動物で、それは、生きるために肉を食べなくてはならない、とすることを意味しています。

猫は、大抵の植物蛋白質からは、十分に栄養素を消化し、吸収することはできません。ドッグフードもまた、猫に対してはバランスがよくありませんし、健康上の問題を引き起こす事でしょう。猫はより多くの脂肪と蛋白質を必要としますし、肉に含まれる特殊なアミノ酸、タウリンやアルギニンといったようなものを必要とします。

蛋白質：猫の餌における第1のエネルギー源は蛋白質です。猫の餌の少なくとも25から30%は蛋白質でなければなりませんし、それらのほとんどは、動物性の蛋白質でなければなりません。市販されている餌の主な動物性蛋白質は、肉、魚、タマゴ、あるいは乳製品由来です。

脂肪：第2の食によるエネルギー源は脂肪です。猫は沢山の脂肪、15～40パーセントもの脂肪を含んだ食事を、必要とします。この値は人間や犬に比べてたいへん多い割合です。蛋白質と異なり、脂肪は腎臓への負荷を与えません。このため、高齢の猫では、餌中の脂肪含量をいくぶんかは、増やさなければなりません一方では、蛋白質含量は、それに見合った分だけ、減らします。このようにして、全体として、適切なエネルギー含量が維持され、一方では、高齢猫の腎臓への負荷を軽くするのです。けれど、脂肪だけの餌は、脂肪がまったく含まれない餌と同じように悪いことを覚えておきましょう。

糖質（炭水化物）：わずかに、餌からのエネルギー源の約5%が、糖質であるにすぎません。単純な糖、すなわち砂糖のようなものは、簡単に猫の体で代謝されますが、一方では、複雑な糖質、すなわちでんぷんのようなものは、吸収されず排泄されてしまいます。ジャガイモ、トウモロコシ、パスタのような複合糖質は、調理することで、でんぷんから糖に変換され、消化に役立ちます。

水：新鮮な水を、いつもあなたの猫が飲めるようにしておきましょう。健康に問題のある猫、特に腎臓の疾患や膀胱炎の猫は、平均的な猫より、はより多くの水を飲む必要があります。水を飲ませるのが大変な猫がいたら、餌に少し水を加えてみましょう。色々な水の入れを使って見ましょう。あなたの猫は深いものより、浅いボールを好むかもしれません。

注意：過剰な量の水を飲むということは、何か病気の兆候かもしれませぬ。獣医に相談してください。

キャットフードを選ぶ

すべての猫にベストの餌、というのはありません。人間と同じように、猫も個々の存在です。それは、よい組成のキャットフードのあるブランドのものを、あるグループの猫たちに与えて、大抵の猫たちにとっても良かったとしても、ある猫は、全くだめで、中には胃腸の不調を起こす猫もいるということの意味します。今日では、よい組成のキャットフードがいくつもあって選択できますので、どのキャットフードがあなたの猫に合っているかを、多く試してみるのもいいでしょう。

高品質の原材料が使われていることが、健康的な餌には必須です。安物の銘柄には、安っぽい原料を使って、消化がよくなく、それゆえに、ベストの栄養を提供できないものがあります。そういった餌は、エネルギー価が低く、低品質の蛋白質を含んでおり、吸収されずに排泄されてしまいます。このことは、たくさん餌をやらなくてはならない、ということになり、長い目で見れば、高いものについてしまいます。

原材料についての一覧の解説：肉、魚、卵、あるいはミートミール、フィッシュミールが第1位のあるいは第2の原材料のものを探しましょう。このことは、その製品が十分な動物性の原料を含んでおり、タウリンや必須脂肪酸を含んでいることを意味しています。

ナイアシンとビタミンAが添加されていることを確かめましょう。栄養表示の部分を見て、AAFCOの基準に適合したものであることを確かめて下さい。できれば動物の栄養表示の検査機関による表示のあるものを。これらの表示がないものについては、完全で、バランスの取れた食事を与えているかを、確認することは出来ません。

ラベルに書かれている給餌方法は、単なるガイドラインでしかありません。実際の量は、個々の猫により、様々でしょう。たとえば、あなたの猫が肥満気味なら、餌を減らす必要があります。

あなたの猫が、どのくらい食べなければならぬかを決めるのは、自分自身の目で見て、考えて下さい。輝くコートと輝く目は、あなたの猫にあなたが適切な量の餌を与えていることを示しています。

バラエティー：色々なフードを与える事は、100%の完全には、栄養のバランスが取れていないかもしれない餌を好むように、あなたの猫が発達をする事を防ぎます。しかし、もし、あなたの猫が、単一の栄養的に完全なバランスの取れた餌に満足しているとすれば、他の種類の餌を与える必要はありません。

この原則には、ツナを与える時は例外です。ツナは猫によっては中毒になるほど好まれますが、ツナは栄養バランスの取れた餌ではありません。ツナをやりすぎると、さらに、深刻なイエローファット病を引き起こす原因にもなります。体脂肪が硬くなって、黄色くなってきます。餌をやるときには、ツナは控えめに。

一般的な給餌の問題

餌の与えすぎは、はいくつかの栄養的な問題を引き起こします。肥満一肥満は猫では、深刻な病気です。心臓、肝臓、甲状腺、腎臓に悪い影響を与えますし、糖尿病の傾向も引き起こすで

しょう。

ドッグフードを猫に与えることは、よくある誤りです。特に、犬と猫を買っている家でよく起こる誤りです。

ビタミンやミネラルのサプリメントをたくさん与えすぎると、猫に深刻な医学的な問題を引き起こすことが知られていません。

過剰な肉や魚の給餌は、栄養的にアンバランスになり、栄養障害に関連した症状を引き起こします。

餌を変えるときには、段階的に行い、消化の問題を起こさないように注意します。

市販のキャットフードはドライタイプのもの、半生のもの、缶詰のもの、などがあります。水分含量、蛋白質量、重量あたりのカロリー、嗜好性、消化性が異なっています。ペットフード製造会社の加工法によってこれらの差ができます。高品質のキャットフードは、その形状がなんであれ、必要とされる栄養素を適正なバランスの取れた割合で含んでいます。

爪除去の実際

猫の爪除去：CFAのガイドラインステートメントは1996年10月の理事会において承認され、2003年6月に改訂されました。CFA健康委員会のジョアン・ミラーによるものです。

CFA健康委員会は、猫の爪除去に関する以下の指導要領を策定しました。これらは、カナダ獣医学協会の爪除去に関する立場、科学文献の検索、およびコーネル猫健康センターおよびジョアン・ミラーの愛猫と動物シェルターに関するファイル、獣医師および猫の行動学の専門家、アメリカ獣医学協会（AVMA）、アメリカ大学の行動学者会会長、サンフランシスコSPCAの倫理研究グループ代表、の意見を検討して行われました。1996年10月のミーティングで、CFA ボードは猫の爪除去に関する指導要綱の提言を満場一致で可決しました。改訂された指導要領は2003年7月のボードミーティングで承認されました。

” CFAは、猫がひっかく（爪をとぐ）のは猫の自然な行動であって、もし彼らが自分の意志であろうとなかろうと外へ出たときに、爪をしっかりと使うことなしには、自分を守ることは出来ないだろうと、認めています。家財に対する爪とぎの被害は、爪先を定期的に切ってやることや、爪カバー、猫を爪研ぎ板に誘導することによって、最小にすることができます。

CFAは外科的な方法による爪除去手術および臍の切断手術について、猫に対して利益がないと認めています。手術による不快、将来の行動や身体的な影響を考え、CFAは日常的な爪除去や臍切断を、家財のダメージを防ぐ他の方法に代替されるものとしては、承認していません。特別な場合、たとえばオーナーが出血傾向のある疾病や、免疫不全などで、怪我によるリスクが高い場合や、疾病の感染の危険が大きい場合に限ってのみ、爪除去はヒトと猫の関係を保つために、正当なものともみなされるでしょう。”

注意すべき事は、爪除去は日常的な外科手術ではなく、予防的に行うべきものではないということです。猫は独立心のある動物

だと言われているにもかかわらず、猫はソファー、カーテン、カーペットで爪研ぎをしないように、容易に訓練することができます。猫の行動に関する問題を防いだり、矯正したりするのに、外科手術を用いることは、都合の良いことではありますが、あなたとあなたの猫にとって、賢くない、やさしさもない、費用にも見合わない方法で、決して、最善の解決方法ではありません。

外科手術

爪除去手術は、技術的には"onychectomy"と呼ばれており、つま先の最先端の関節のところで切断するものです。この手術は、爪と、爪が生えてくる骨を除去します。人間の手であれば、この手術は、爪の前の関節から先を全部失うことに相当します。このような理由から、人によっては、爪除去を「指先の除去」と呼んでいます。本当にそれは、より正確な用語でしょう。

レーザーメスによって爪除去を行うことは、他の外科的手術よりも出血やはれが少なく、手術後の痛みや数日の合併症が軽いようですが、術法が異なるだけで、長期的にはこのことの結果は同じ事です。

よくある爪除去に関する言い訳

- ・家具やそのほかのものを守る
- ・猫を訓練したくない
- ・飼い主をひっかくのをやめさせる
- ・友達の猫も、家族の誰かの猫も爪を除去している
- ・いつも猫には爪除去をしてきた
- ・獣医が勧めた
- ・他にいい方法を知らない

なぜ爪は猫にとって重要か

猫にとって、爪はいくつも生物学的な機能を有しています。色々な表面をひっかくことによって、猫は自分の縄張りに可視的な印をつけます。爪は、猫がひざまづくとき心地良さをもたらし、安全で見通しのきく場所へ登るのを助け、足と背中を完全に伸ばしたりするときに役立っています。爪除去手術をされた猫は、頭からつま先まで全身を伸ばす気持ちよさを経験することがありません。

爪除去の副作用

術後の副作用：足の不自由、膿瘍、爪の再発生が数日後、何週間、あるいは何年もたってから生じることがあります。

痛み：爪除去は、10本の関節の切断であるので、なくなった指先由来の痛み（指先がないにもかかわらず痛みを感じる）を経験します。この痛みは一生続くことがあります。

関節の硬直：爪除去された猫において、つま先の関節を動かす腱は術後引っ込んでしまい、関節は固まった状態になってしまいます。

トイレの問題：爪のある猫に比べ、爪除去術を受けた猫は、トイレの問題をより多く起こします。壁紙、カーペット、床材などを、おしっこによる被害から修復するのに何千ドルも家計支出が増えてしまいます。

かみぐせ：多くの爪除去猫は爪がなくなると”気付く”らしく、防御の最初のやり方として、咬むようになります。

性格の変化：人なつっこい、楽しそうにしている子猫が、気むずかしい、恐がりの、逃げ隠れする猫になってしまい、その子の楽しい、優雅な、好奇心いっぱいの性格は、二度と戻ってきま

せん。

死：手術や麻酔は死亡するリスクを、少なからずかかえています。出血や他の外科手術による合併症と同じです。

爪除去は、かみぐせや猫トイレを使わなくなってしまうと言った事を生じさせ、そのことで、その猫は、地下室に閉じこめたり、シェルターに追いやられたり、あるいは捨てられてしまうことになるかもしれません。もし、シェルターで保護されても、そのような性格の猫は、もらい手がなく、処分されてしまうでしょう。爪除去猫は、彼ら自身を守ったり、危険から逃れるためにどこかへ登ったりするという能力を深刻なまでに損なっており、監視の目がいないままに、外に出ることを許してはならないにも関わらず、多くの猫は、悪い習性だという理由で、家の外での生活に追いやられてしまいます。犬や、車や、野生の敵、毒物や、その他の屋外の危険から、傷つけられたり、殺されたりする危険性もあるのです。

爪除去の健全な代替法

爪とぎをするための適当な場所を与えること：猫は何歳になっても、家具やその他の場所（人間も含む）で爪とぎをしないように、訓練することができます。爪とぎポストをその猫に与えましょう。その猫や子猫が、好ましくないところで爪とぎをしようとするのに気付いたら、爪とぎポストに連れて行きます。猫の手をポストの上で、爪とぎするように動かしてやるか、あなたの指をポストの上で動かして見せると、猫はどうやっていいのか理解するでしょう。麻のロープや、安い段ボールの爪とぎポストは、猫がいい感じと思い、猫に好まれます。沢山、満足させてあげましょう。

爪とぎをしてはいけないものには、触れないようにしましょう：ソファの腕のところに、厚いタオル、フリース、毛布などで覆う簡単な事でしょう。子猫は、織物等の掛け布類が好きです。そういった物は抵抗性があり、伸びをする事が出来るからです。もうひとつの簡単な方法は、”Sticky Paws(ネバネバ足)”のような、両面テープを使う事です。この製品は、粘着性があり、家具には害はないのですが、猫の敏感なパウパッドに嫌な感じを与えます。

ポーに詰め物：気の強い猫や、爪とぎのひどい子には、付け替えのできる柔らかいプラスチックキャップを使います。”ソフトポー”、というもので、これもいい解決になります。

爪先のトリミング：定期的に爪の先を切つてやることは、爪の先端を平たくして、猫が織物や家具、指に爪をたてても、被害を最小にすることができます。

幸いなことに、ほとんどの人びとは、本当に彼らの猫を、友達として愛していて、何がベストかということを知りたいと思っています。もしあなたがそのような素晴らしい人なら、あなたを信頼している、この美しい、小さな生き物について、配慮を持って考えてやって下さい。どうか、思いやりある選択を。--爪除去をしないでください!!!!

おわりに

CFAアンバサダープログラムが成功しますように、みなさまのご協力に感謝します。

CFAアンバサダーになるための情報を得るために、また、コメントや助言を頂けるなら、CFAアンバサダープログラムプロジェクトリーダーのSheila Parvin、sparvin@vctc.net まで、ご連絡下さい。